

学校教育目標 未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成

～ やさしい子：やさしいっばい かしい子：かっばい たくましい子：やる気っばい ～



# 和土小だより

〒339-0033 さいたま市岩槻区黒谷1353番地 TEL048-798-0208 / FAX048-798-8730

学校Webページ：<https://wado-e.saitama-city.ed.jp/> Eメール：[wado-e@saitama-city.ed.jp](mailto:wado-e@saitama-city.ed.jp)

さいたま市立和土小学校  
令和6年1月31日(水)  
2月号 発行者 池田 誠

児童数 160名

## 夢をもち続けること

校長 池田 誠

学校の周りには、至るところで蠟梅の花が満開に咲いています。カスタードクリームのような明るい黄色の花で、近づくと、とてもよい香りがして、冬の寒さを忘れさせてくれます。

さて、1月20日(土)に、宇宙航空研究開発機構(JAXA:ジャクサ)から「日本の小型月着陸実証機『SLIM:スリム』が初めて月面着陸に成功した。」という発表がありました。「世界でも旧ソ連、米国、中国、インドに次ぐ5か国目の快挙で、人類が将来的に火星などに進出する際の足場として各国が注目する月で、技術の高さを証明できた。」とのことでした。さらに、詳細を確認していくと、9月に打ち上げられ、約4か月かけて月面に到着したことや、「降りやすいところに降りる」着陸ではなく、「降りたいところに降りる」着陸に向けた第一歩であることなども分かりました。26日(金)に夜空を見上げ、満月を見たときに、あの月に日本の月面探査機があると思うと、感慨深いものがありました。

たくさんの困難を乗り越え、この喜ばしいニュースが届いたのは、このプロジェクトに関わる研究者の皆様が、「小型探査機による月への高精度着陸技術の実証と月惑星探査の高頻度化への貢献」というゆるぎない信念と情熱と夢をもち続けたからだと思っており、とても感服しています。さらに研究は続くようです。私もこの研究の進捗を楽しみにしています。

「人生が夢をつくるんじゃない。夢が人生をつくるんだ。」という言葉は、昨年のWBC(WORLD BASEBALL CLASSIC)日本代表で、MLB(Major League Baseball)ドジャースに所属する大谷翔平選手の言葉です。「目標達成シート・マンダラチャート」をご覧になった方もいらっしゃると思います。「夢と目標と決意を明確にさせるために」高校の野球部の監督の指導の下で書いたそうです。10代で野球だけでなく、人間性や運、メンタルを含めて将来を考えていました。自分の人生を深く考え、明確な目標と計画を立て、その内容に沿って日々精進してきたと聞いています。そして、その大谷選手からグローブが届きました。大谷選手をより身近に感じ、夢をもち続ける大切さを考えてほしいものです。

和土っ子はどんな夢をもち、将来の姿を描いているのでしょうか。来月から校長室では、4～6年生の全員と対話をしていきます。進級・卒業に対する気持ちや学級・学校の様子を聞く中で、夢などについて聞かせてもらえたらと思っています。

1月17日(水)に城南中学校の研究発表会に2名の職員とともに参加させていただきました。3年間の研究の成果を伺うとともに、1・2年生の授業を参観させていただきました。課題に集中する姿、仲間と考えを確かめ合う姿に、真剣さを感じました。本校の卒業生も熱心に学ぶ姿を見て嬉しく思いました。城南中学校の生徒のみなさんも夢をもち、ますます成長できることを願っています。

もう少し寒い日が続きます。保護者と地域の皆様、どうぞご自愛ください。

現在学校では、インフルエンザ等の感染は、落ち着いています。



## ☆☆ 和土小の150年、そして未来へ ☆☆

### 【校舎A棟・B棟の完成(現在使用している校舎)】

○校舎A棟 鉄筋校舎4階 昭和49年5月10日に完成

【開校100周年の年】

16教室、職員室、理科室、音楽室、

昇降口(現:多目的室・事務室)

・老朽化が進み、また児童の増加に対応するため、大正14年に建てられた平屋の木造に代わる校舎として建設。校舎A棟の完成後、校庭の北側と東側を取り囲むようにあった校舎を撤去。

○校舎B棟 鉄筋校舎3階 昭和57年3月25日に完成

4教室、家庭科室、保健室、放送室、図書・視聴覚室、図工室

・校舎B棟完成後、校庭西側にあった木造2階建ての校舎を撤去した。これ以降本校の木造校舎は見られなくなった。【学校沿革史より】



【校舎A棟完成前の学校】

校舎A棟完成後に撤去された校舎。

【校舎A棟完成後の学校】

校舎B棟完成後に撤去された校舎。

